

厚生文教委員会会議録

平成20年12月16日(火)

(開 会) 10:20

(閉 会) 15:21

○ 委員長

ただ今から、厚生文教委員会を開会いたします。

「請願第6号 飯塚市の図書館サービスの平準化と向上を求める請願」を議題といたします。おはかりいたします。本請願に対する補足説明を紹介議員からお受けしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

ご異議なしと認めます。よって紹介議員から補足説明を受けることに決定いたしました。

紹介議員は紹介議員席にて補足説明をお願いいたします。

○ 安藤茂友議員(請願第6号・紹介議員)

おはようございます。飯塚市の図書館サービスの平準化と向上を求める請願につきまして、一言申し述べさせていただきます。この文章のとおりでございますけど、穂波地区、潁田地区におきましては今までの図書館のサービスが低下していくんじゃないかという危惧がされています。そのために図書館サービスのレベルはどの地域でも平準化を目指していくべきじゃないかということで出させていただいております。次年度の予算の決定がされる前に、本議会の中で是非ともお取り計らいをお願いしたいと思います。以上です。

○ 委員長

紹介議員の説明が終わりましたので、紹介議員に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

(紹介議員に対する質疑なし)

紹介議員に対する質疑を終結いたします。

本件に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

○ 八兒委員

私も穂波に住んでいますので、こういう請願の内容については十分承知をしているところでございますので、是非しっかりと受け止めていただきたいと思いますのでこれについては受けていただきたいと思いますのでよろしくお願いしたいと思います。

○ 委員長

他に質疑はありませんか。

(他に質疑なし)

質疑を終結いたします。討論を許します。討論はありませんか。

○ 楡井委員

穂波の図書室に行ってみました、蔵書が2万冊ほどあるというふうにもお聞きしました。ところが、この穂波の図書館は公的施設の検討委員会での第一次素案ではすでに廃止という方向が決まっているような動きがあるということで2万冊の蔵書などが、どう処理されるんだろうかと、後はあの立派な建物はどうなるんだろうかというふうなことを考えながら、司書の人にもお聞きしたんですが、司書の人たちには全然そういう説明がないというようなことであります。今回こういう請願が出ていますので、是非穂波の図書館としても潁田の図書館としても平準化、まずは存続ということになるんじゃないかというふうに思います。この請願の主旨をしっかりと踏まえて、私たちも存続のために頑張りたいと思っておりますし、そういう意味ではこの請

願に賛成です。

○ 委員長

他に討論はありませんか。

(他に討論なし)

討論を終結いたします。採決いたします。「請願第6号 飯塚市の図書館サービスの平準化と向上を求める請願」について採択することに賛成の委員は挙手願います。

(挙手・全会一致)

全会一致。よって本件は採択すべきものと決定いたしました。